

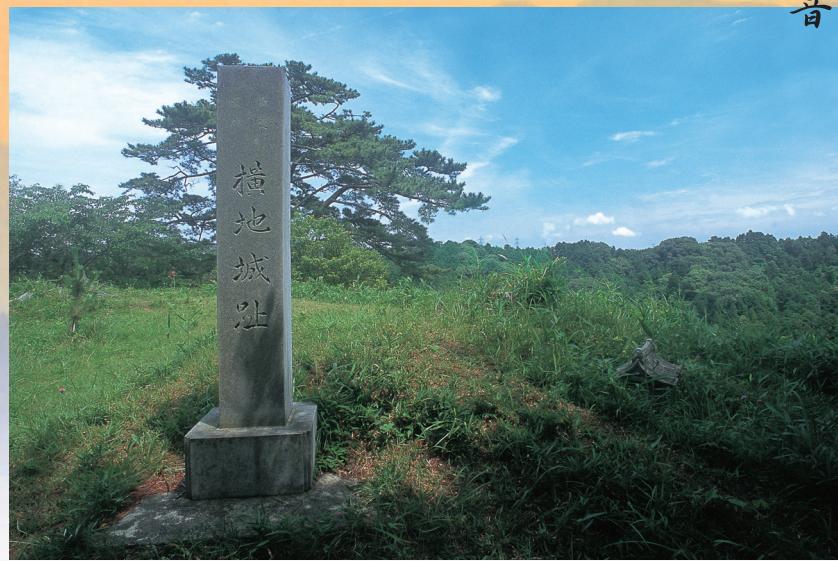
■ ぶらり古城散策 ■

横地城跡

中世、兵ごもの面影がやどる
よこぢじょうせき

昔日の面影。

せきじつ
おもかげ



眺望がいい東の城跡



横地城は典型的な山城。
今も随所に残された土塁、堀切、壕などが当時の面影を残しています。



毎年4月に桜まつりが行われる千畳敷

つつみじょうせき
堤城跡
The ruins of Tsutsumi Castle

牛渕川に架かる城下橋の東側の小山(標高36.4m)が城跡になります。永正年間(1504-1521年)に今川家臣、松井左衛門尉信薰が築城したという記録が残されています。堤城は戦乱に巻き込まれることなく、信薰後、城主となった弟の宗信が享禄2年(1529年)、二俣城主として移ったことから廃墟になったと言われています。

城跡に立つと南側の展望が開け、下平川のまち並みを眼下に見渡すことができます。



登山道入り口